

「地球防災工学」シラバス（前期月曜日 2 限 10:30～12:00、桂 C1-191 教室）

■担当：

防災研究所 教授 林 春男  
防災研究所 教授 矢守克也  
防災研究所 准教授 牧 紀男  
防災研究所 助教 鈴木進吾

■講義概要：

土木工学とは、その原語（civil engineering）に表現されている通り、本体、市民が質の高い生活を送るための生活空間の構築を目的として、社会的・経済的基盤をはかり、かつ、自然災害やその他のリスクから人びとの生命と財産を守るための技術（土木技術）について研究する工学の一領域である。本講義では、こうした土木工学の原点に立ち帰り、「社会のなかの土木工学」について、BCP（事業継続計画）と CIP（Critical Infrastructure Protection）をキーコンセプトとして講義する。

■講義予定：

4月12日（月） ワークショップ：CIP とは何か  
4月19日（月） 土木工学の歴史と社会  
4月26日（月） 「レジリエンス」について  
5月3日（月） 祝日  
5月10日（月） BCP（事業継続計画）(1)：フレームワーク  
5月17日（月） BCP（事業継続計画）(2)：リスクと危機  
5月24日（月） BCP（事業継続計画）(3)：リスクとコミュニケーション  
5月31日（月） CIP (1)：水  
6月7日（月） CIP (2)：通信とコミュニケーション  
6月14日（月） CIP (3)：エネルギー  
6月21日（月） CIP (4)：交通  
6月28日（月） CIP (5)：金融  
7月5日（月） CIP (6)：ロジスティクス  
7月12日（月） CIP (7)：行政  
7月19日（月） 祝日  
7月22日（木） 月曜授業振り替え レポート試験

■参考文献：

京大・NTT リジエンス共同研究グループ、しなやかな社会の創造 災害・危機から生命、生活、事業を守る、日経BP出版センター、2009

■評価：

主としてレポート試験による。ただし、各回小レポートを課し、その回答状況をレポート試験に「加算」する。

○各回の小レポート課題

「授業を聞いて自分にとって発見だったことを3つ、もっと説明してほしいことを1つあげ、その理由を説明しなさい」

小レポートは、下記の通りメールで提出する。

- 1) 提出先アドレス：ereport@drs.dpri.kyoto-u.ac.jp
- 2) subject は「地球防災工学小レポート×月×日 学籍番号 氏名」とすること。
- 3) 添付は不可
- 4) 提出期限：講義日（月曜）の次の日曜日深夜 24 時（翌週の月曜日の 0 時）まで